

2 火山と共にある九州の人々の生活

○火山と共に生きる鹿児島の人々

鹿児島市：九州南部で最大の都市、中心部の近くに（火山）の桜島がある

→桜島が噴火すると、鹿児島市内に火山灰が降ることもある

→予報で桜島上空の風向きが伝えられ、専用の回収袋で火山灰を回収する

○火山の噴火への備え

桜島の噴火対策

〔各所にコンクリート製のシェルターがつくられ、噴石に備える

〕住民が参加する大規模な避難訓練

→人々はさまざまな工夫を通し、火山と向き合いながら暮らす

○火山がもたらした豊かな恵み

火山によって地下水が温められ、（温泉）がつくられる

→九州地方には火山が多く、温泉の源泉があり、観光客が多く集まる

例）別府温泉・湯布院温泉（大分県）、黒川温泉（熊本県）など

（地熱発電所）とは、地球内部にある熱エネルギーを利用する発電方法のこと

→国内の地熱発電所の6割が九州地方にある（2016）

例）八丁原地熱発電所（大分県）